



# 香美市

# 議会だより

2007年 5月

No.5



## 3月定例会

3月7日～19日

19年度当初予算決まる……………	2～3
連合審査会（一般会計）……………	4～7
常任委員会審議・特別委員会報告…	8～11
市政を問う一般質問……………	12～24
議員視察研修……………	26～27

# 一般会計 147億1,382万円

市長より平成19年度当初予算（案）が提出され、審議の後、可決された。一般会計歳入歳出予算の内容はグラフのとおりである。

歳入のうち自主財源は27.7%であり、市税は住民1人当たり約7万3000円である。それに対し住民1人あたりに使う金額は49万8800円であり、地方交付税への依存度は極めて大きい。



改築の進む大宮小学校

十九年度当初予算は、前年度当初予算合計との比較で〇・二%（二千二百八十七万三千円）の減である。中期財政計画の総枠の範囲内に抑制しつつ、防災対策、基盤整備、地域に根ざした産業の育成、地域福祉施策の充実及び庁舎建設関連や住環境の整備等に重点を置く。新規事業として庁舎建設、保育園建設、学校耐震化事業等の予算編成となっている。

歳入は、市税など自主財源が四十億六千三百八十二万七千円（構成比二七・七%）地方交付税など依存財源が百六億四千九百九十九万四千円（構成比七

前年度比0.2%減、大宮小改築に4億7,881万円

二・三%）である。歳入不足を補うため、財政調整基金から四億八千九百九十九万二千円を取り崩し、全基金残高は約五十一億円の見込みとなった。

歳出は、人件費など義務的経費が七十二億二千八百七十七万二千円（構成比四九・一%）普通建設事業費など投資的経費は十九億六千六百二十二万八千円（構成比一三・四%）である。

主な新規事業は、庁舎建設基本設計委託料等八百四十七万円、保育園建設用地購入費等六千四百万円、山田小学校耐震補強工事設計委託費三千三百二十七万円など。また、継続事業は大宮小学校改築工事に四億七千八百八十一万円、庁舎建設基金積立金に四億一千万円などである。

## 平成19年度特別会計予算

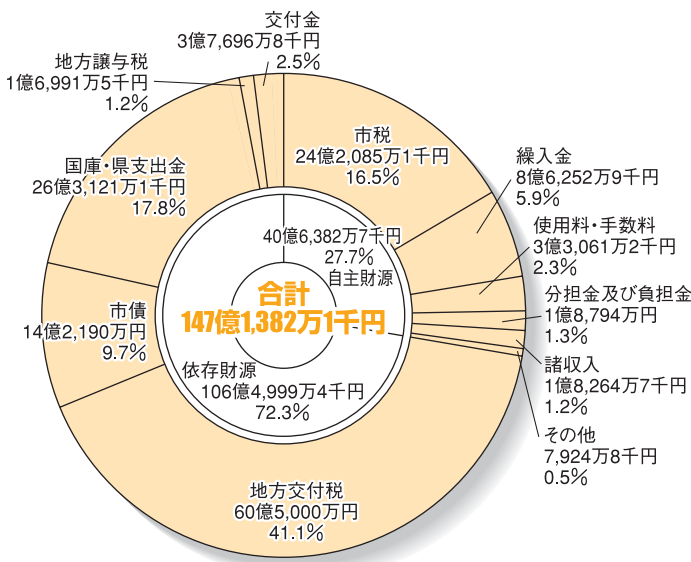
会 計	当 初 予 算 額
住宅新築資金等貸付事業	8,238万1千円
簡易水道事業	3億9,318万5千円
水道事業	3億6,021万6千円
工業水道事業	1,766万7千円
公共下水道事業	4億5,218万9千円
特定環境保全公共下水道事業	2億3,472万2千円
老人保健	53億656万1千円
国民健康保険（事業勘定）	40億9,275万5千円
介護保険（保険事業勘定）	27億419万1千円
介護保険（サービス事業勘定）	1,239万2千円
農業集落排水事業	2,932万1千円

# 平成19年度 当初予算

# どう使われる

## 一般会計当初予算

### 歳入



### 地方交付税

地方公共団体が、等しく自主的に行政運営ができるよう、経費の不足分を国が交付する

### 市債（地方債）

必要な財源の借入金

### 公債費

市債を定められた条件により支払う経費で、元金の償還および利子の合計

### 物件費

人件費・扶助費・補助費等・維持補修費以外の消費的性質の経費

### 補助費等

目的・根拠・対象により非常に多岐にわたっており、負担金補助および交付金等がある

### 扶助費

生活困窮者・身体障害者等に対し支出される経費で、生活保護法に基づくものが多い

### 歳出

○目的別分類……歳出の中身を行政の目的ごとに分類したもの

○性質的分類……歳出の中身を経済的性質に基づいて分類したもの

